



保護者のみなさまへ

教育長年頭メッセージ

## 明けましておめでとうございます

新しい年、平成29年が始まりました。今年はこんな年にしたいと、新年の抱負を家族で語り合った方も多いのではないのでしょうか。

「抱負」という言葉には、心に抱く決意や計画という意味があります。新年を迎え決意を新たにしたい子供が、その決意をもち続け、計画を進めていくことは、大きな成長へとつながります。

学校では、子供が授業の始めに学習することの「めあて」をもち、見通しをもって授業に取り組めるようにしています。また授業の終わりには、何を学んだのか「振り返り」を行っています。家庭においても、自分で計画を立てて様々なことに取り組んでみてはいかがでしょうか。

次の二つのことについて、ぜひ家族で話し合ってみてください。



### 家庭学習に取り組んでみよう

家庭学習を行うことは、宿題をしたり、予習・復習をしたりすることだけではなく、学習の習慣を身に付けることにもつながります。

### 生活習慣を身に付けよう

携帯電話やスマートフォンの使い方なども含めて、帰宅後の時間の過ごし方について考えてみましょう。生活習慣は、子供の心と体の健康、体力や学力にも影響します。

子供の新たな決意を大切に、規則正しい生活を送る中で「こんなことができるようになった」と、子供の成長を喜べるような一年になることを願っております。

相模原市教育委員会 教育長 野村 謙一

### 地域との関わりの中で

冬休みの子供達は、地域の様々な行事に参加したり家族でゆっくりと過ごしたりする中で、多くの方々と接する機会が多かったのではないのでしょうか。

子供は人との触れ合いを通して、人の温かな心を知り、自分も地域の中で生きていることに気づき、人と関わりあうことの大切さを改めて実感することができます。

まだまだ寒い日が続きますが、家族そろって地域の行事などに参加し、様々な人や物事と関わってみてはいかがでしょうか。